



柏の葉キャンパスシティ 「レジリエントな都市インフラ」 の整備

2011年 9月 13日

三井不動産株式会社
柏の葉キャンパスシティプロジェクト推進部
玉置敏浩



柏の葉キャンパスシティ 駅前空撮



(現地空撮に147・148街区の完成予想CGを合成)

公・民・学連携の街づくりで社会的課題を解決



エネルギー問題



地球環境問題



災害に強い街づくり



学

東京大学
千葉大学

公

千葉県
柏市

民

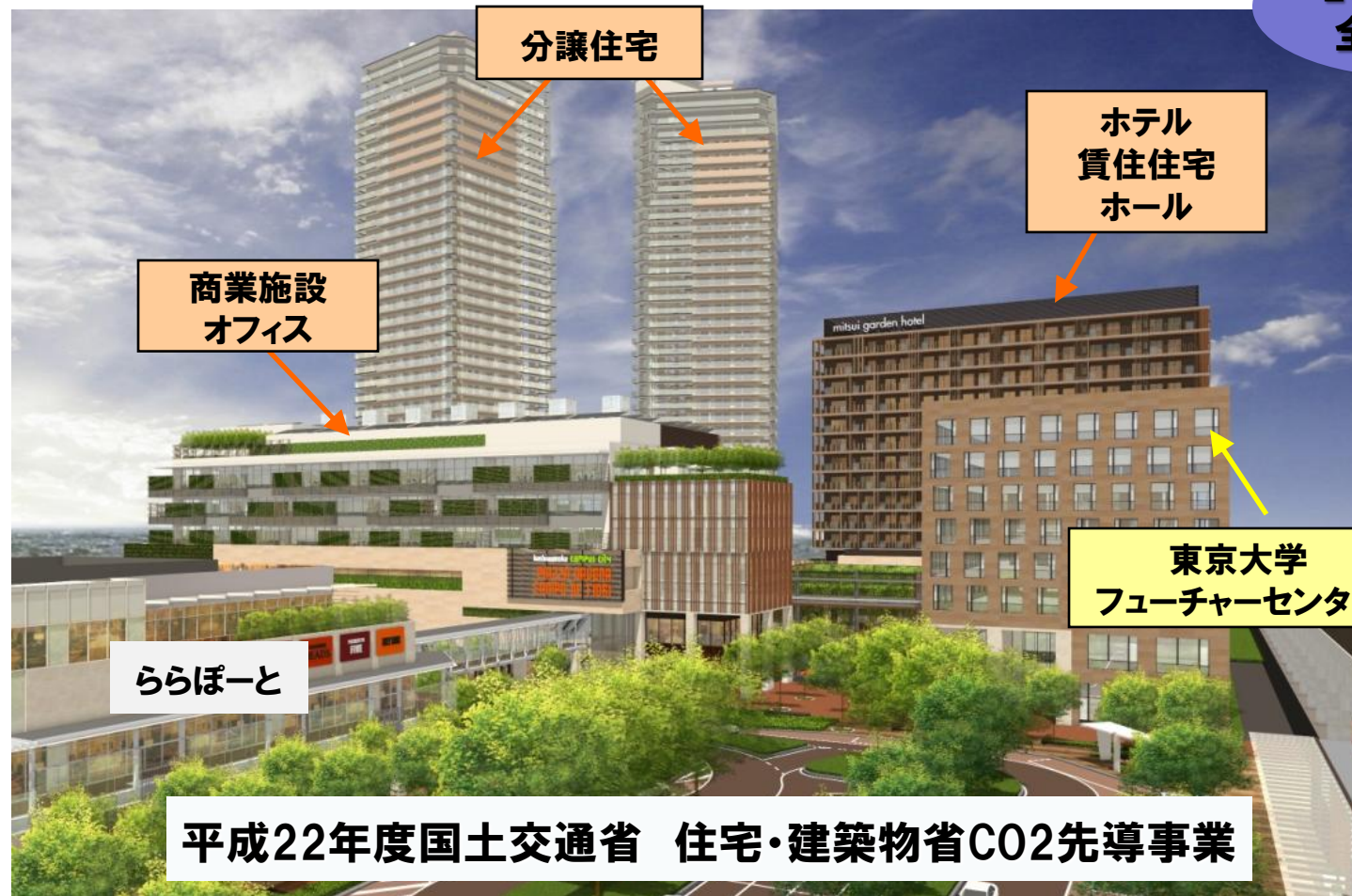
企業
市民

●148街区

- ・住宅(分譲、賃貸)、ホテル、商業、オフィス、ホール、大学が揃った街区

街区全体で環境対応 :CO2削減目標 40% (開業時点)

2014年春
全体竣工



エリア・エネルギー管理システム（AEMS）

地域全体のエネルギー需給状況を一元管理

商業・オフィス棟

パークシティ柏の葉
キャンパス二番街

ららぽーと柏の葉

ホテル・住宅棟

パークシティ柏の葉
キャンパス一番街

街のエネルギーバランスモニター画面



- 駅周辺街区(敷地約127,000㎡)のエネルギー需給状況の「見える化」
- 市民とリアルタイムに情報共有
- 電力供給ひっ迫時には緊急メールを発信しピークシフトや停電回避に向けた対策を提案

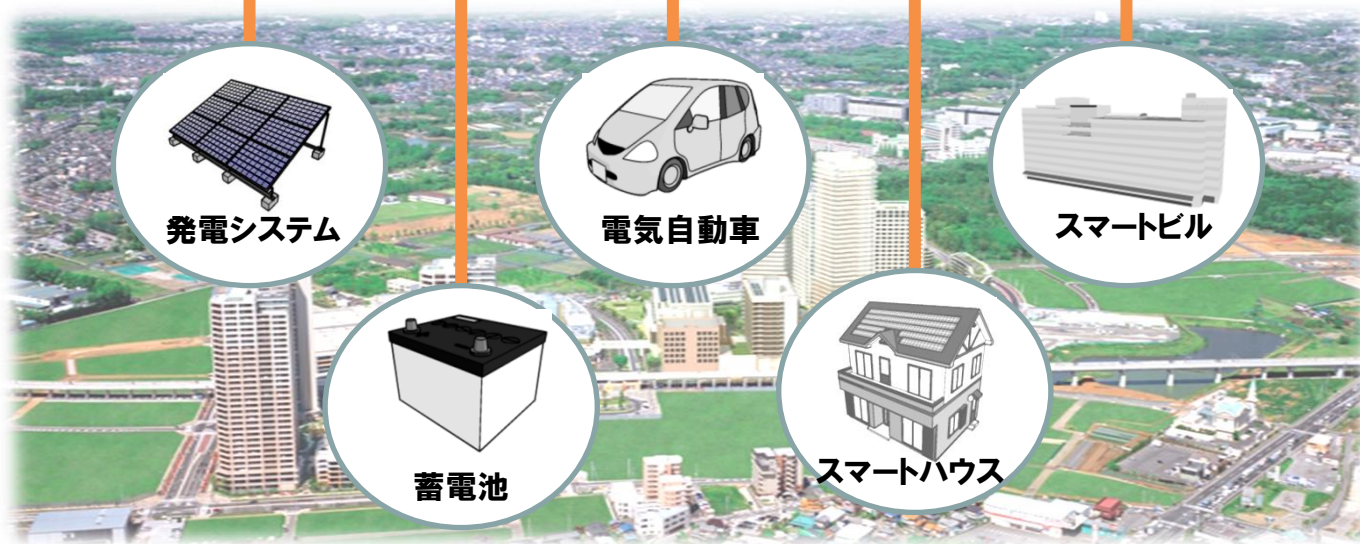
地域全体で取り組む省エネ活動を促進

将来的にエリアエネルギー管理システムを広域エリアに拡張

- 大規模施設から戸建住宅まで、あらゆる建物や設備がつながる柔軟性と拡張性
- 「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」を地域レベルで実施

→ 広域的「スマートグリッド」へと進化

街区を越えたエネルギーの融通と最適運用制御



AEMSによる地域エネルギーの最適化制御と地域防災力の向上



防災

**地域の防災拠点
「ホテル・住宅棟」**

**免震
構造**

避難所

電気

水

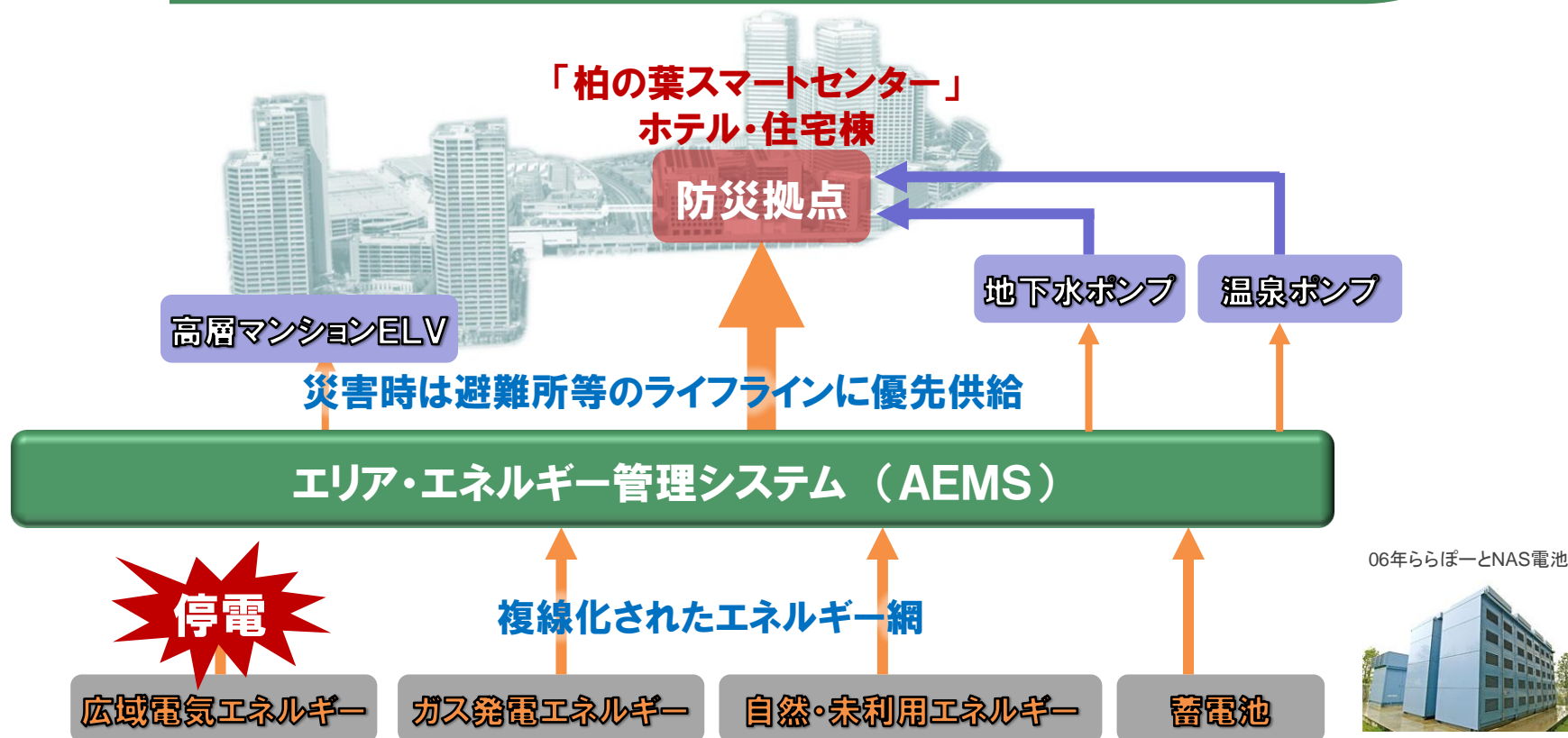
温水



防災拠点

災害時も都市機能を継続させるスマートシティ

- エネルギー源の複線化で、災害・停電時もエネルギーを供給維持
- エリア・エネルギー管理システムで災害時は危機モード運転にシフト
- 地域の防災拠点「柏の葉スマートセンター」を免震構造の148街区ホテル・住宅棟に設置



世界の未来像
課題解決モデル
↓
柏の葉スマートシティ

レジリエントな
エネルギーインフラ
↓
安心・安全
サステナブルな
街づくり

